

株式会社タカラレーベン 東京都新宿区

[贈呈理由] エコキュートと太陽光を導入した環境共生型マンションの普及促進



レーベン横浜汐見台ソラノテ (2014年度竣工、192戸)

株式会社タカラレーベンは1972年の創立以来、一貫して「誰もが無理なく安心して購入できる理想の住まい」を企業ビジョンに掲げ、首都圏を中心としたお客さまに約25,000戸(2015年6月現在)の住まいを提供してきた。

経済的で、災害にも強い住まいを提供

分譲マンションの新しい取り組みとして、首都圏初(同社調べ)となる各戸別の売電可能な太陽光発電システムや、非常時に活用できる蓄電池システムなどを導入したスマートマンションの普及を強化している。特に次世代における住まいのスタンダードとして再生可能エネルギーを最大限に活用し、経済的で災害にも強い住まいを提供している。太陽光発電パネルを搭載し、自家消費や売電による利益などにより光熱費の従来比1/2以上の削減を目的とした「ソラパワプロジェクト」では13年度のGOOD DESIGN賞を受賞し、14年度には4年連続太陽光

マンション供給実績1位となった。

省エネ・環境性への配慮からエコキュートを採用

また、エコキュートの環境性の高さを評価し、オール電化と太陽光発電システムの組み合わせを13・14年度竣工物件で8件、計977戸の住戸に導入。太陽の「光」を利用して発電を行う太陽光発電と、太陽によって暖められた「空気」の熱を利用するエコキュートを組み合わせることで、エネルギーの効率的な活用と環境配慮を実現している。

さらに戸建分譲事業においては、10年度より自社施工による事業体制を整備し、より高品質で低価格な物件の提供を開始。多くの物件にエコキュートを標準採用し、13・14年度には合計303棟の物件が竣工した。

北陸営業所の開設や株式会社タカラレーベン東北の設立など、首都圏のみに留まらず全国でも事業を展開し、さらには12年7月より新規事業として立ち上げた

メガソーラー事業を拡大するなど、今後も、太陽光発電マンションのパイオニアとして、積極的に事業を推進していく方針である。

主な蓄熱システム導入実績

- レーベン吉川美南サンブリッジ(102戸)
2014年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベン流山おおたかの森Luminia(65戸)
2014年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベン東鷲宮テラス(200戸)
2014年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベンふじみ野ソラ ヒルズ(164戸)
2014年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベン海老名Platinily(52戸)
2014年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベン横浜汐見台ソラノテ(192戸)
2014年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベン江北ブロードスクエア(124戸)
2015年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベン多摩永山ガーデンヒルズ(78戸)
2015年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベン和光ソラレア(180戸)
2015年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベン八千代線が丘LUCIE(132戸)
2016年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベン仙台SILVISTA(143戸)
2016年 エコキュート、太陽光発電システム
- レーベンブラッツふじみ野ソラレジデンス(125戸)
2015年 エコキュート
- レーベンブラッツ柏新富(14戸)
2015年 エコキュート
- レーベンブラッツ柏BRIGHT HILL(50戸)
2015年 エコキュート、太陽光発電システム